



つなげよう！ひろげよう！

開催報告

まち 地域づくり 活動報告・交流会

まち
～生協どうしのネットワークですすめるわたしたちの地域づくり～

自治体別生協連絡会と福祉のまちづくりで活動しているメンバーと組合員活動リーダーや職員が集まり、東京の生協が協働してすすめる地域（まち）づくりについて何ができるかを、話し考えあいました。

日時：2016年5月24日（火）10：30～14：30

会場：東京都生協連 7階会議室

参加者：64名（12生協 事務局含む）



司会・進行
東京都生協連
常任組織委員
池田智子

<プログラム>

- 東京の生協がめざすまちづくり
東京都生協連 秋山純事務局長
- 3つの福祉のまちづくりから活動報告
杉並区、練馬区、北区
- 昼食



- 自治体別生協連絡会
2015年度の活動報告
品川区、大田区、目黒区、杉並区
北区、荒川区、練馬区、足立区
東久留米市、八王子市
- ワークショップ
「ひとりぼっちにしないまちづくり」
- グループ発表

東京の生協が協働してめざすまちづくり

「東京都生協連第4期中期計画の重点課題」「福祉のまちづくり基本理念」や東京都の高齢化や孤立化の実態などデータを交えながら説明がありました。

第4期中計の重点課題である地域コミュニティを創造し誰もが安心して暮らし続けられるまちづくりに貢献するために、私たちの身の回りで急速に進むさまざまな“独り”に対して『ひとりぼっちにしないまちづくり』をめざし、地域の中で多様な団体と連携したりネットワークしながらできることに取り組んでいきます。

それに伴い、福祉のまちづくり活動をベースにして、各生協が参加する会議体（生協間ネットワーク）を設けます。自治体別生協連絡会は、それぞれの活動を生かしながらかまちづくり活動への移行をすすめていきます。



東京都生協連
秋山事務局長

福祉のまちづくり活動報告



<杉並区>

医療生協と地域生協のお互いの団体の理解が進み、みんなが集える場づくりなど地域の実情に合った活動に取り組んでいます。



<練馬区>



<北 区>

自治体別生協連絡会活動報告



品川区、大田区、目黒区、杉並区、北区、荒川区、練馬区、足立区、東久留米市、八王子市の生協連絡会では、施設見学や講習会、生協ふえあなど多彩に取り組みました。参加する生協やテーマも広げていきたいとの発言もありました。

ワークショップ テーマ：ひとりぼっちにしないまちづくり

7つのグループに分かれ、地域の中でひとり（独り）ぼっちと思われる人をひとりぼっちにしないために、生協として何ができるかをテーマに話し合い、その結果を発表しました。

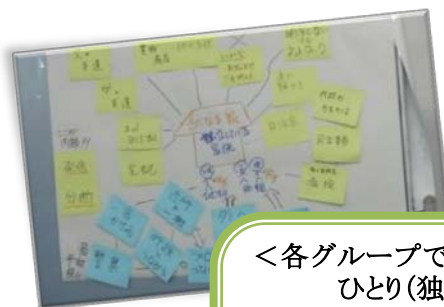
ひとりぼっちと思われる人へのアプローチは、相手の置かれている状況や気持ちなども考えると生協だけの力ではなかなか難しいことも分かりました。どのグループも活発に意見が出され充実した時間となりました。



4つのグループが発表しました。

<グループワークのすすめ方>

- ①ひとりぼっちと思われる人を出しあう。
- ②1人に絞り、その人とつながっている人、関わりのある人、つながっている場所など出し合い、つながり方を考えてみる。
- ③どうすれば、地域の中でひとりぼっちにならないですむかを考える。



<各グループで出されたひとり(独り)ぼっちと思われる人>

- *ひとり暮らしをしている人(年齢を問わず)
- *子育てママ
- *隠れ孤立者（一番の孤立者）
- *気になる家（独立している家族）
- *30～40代の未婚者
- *高齢者 75歳 男性
- *1人暮らしの高齢男性



アンケートより（抜粋）

<参加しての感想>

- *福祉のまちづくりの活動がよく解りました。都連が目指すまちづくりの姿もイメージ出来ました。
- *地域生協と医療生協、その他の生協との関わりが、いかに大切かという事が良く理解出来た。
- *各生協が協同しながらの取り組みの大切さを感じました。参考にしていきたいと思います。
- *いろいろな生協の方と一緒に、同じテーマで話す事が出来て良かった。
- *高齢者の実態が良くわかり、とても良かった。
- *各地域の活動報告が参考になった。

<あなたが住んでいる地域での地域づくり活動>

- *医療生協、大学生協ともつながって様々な世代の方とつながれると思いました。
- *話し合いが出来るカフェ、気軽に参加が出来るカフェで、地域の中に入り込める活動にして行く。
- *多種多様な問題があるので、まずはニーズの把握と、それぞれの対象に届くようなアプローチを考えたい。
- *生協以外の新しい団体との連携

<ワークショップ感想>

- *生協で出来る事、出来ない事が見えて良かった。
- *今回の話し合いは多人数で問題、解決方法を出したので、一人で考えるより、いろいろな意見が出せ、聞く事ができて良かったです。
- *つながると言っても、あらゆる方面、方向から関わられる事を知りました。
- *楽しかった。生協の力を出し合って活動につながる。
- *身近にたくさんの課題がある事を再確認しました。たくさんの生協が協同して取り組む事が大事ですね。
- *時間が足りなくなるほど、おもしろかったです。

まとめ

ひとりぼっちはいずれは自分のこと、誰もが経験することです。つながりは誰かが作ろうとしないと、つながりは生まれません。今日のワークショップで生協の力でできること、そして生協だけではできないこともいっぱいあることが分かりました。これからもこのような会を年に1～2回持ち一緒にできることを考えていきましょう。〔秋山事務局長〕